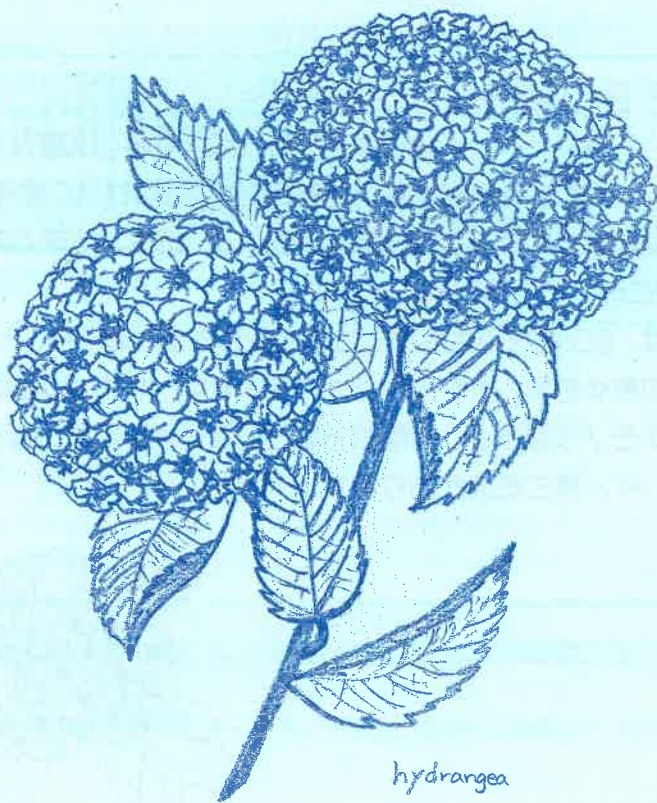


一般向け 今川図書館だより

# いまがわーんど

2019年 6月号

今月のテーマ  
「とき・じかん」



hydrangea

## 今の特集「とき・じかん」



悠久の歴史の流れ、何億光年をもまたぐ星の輝き、はかない花の営み。

時は過ぎゆくもの、それとも 編み出すもの…。

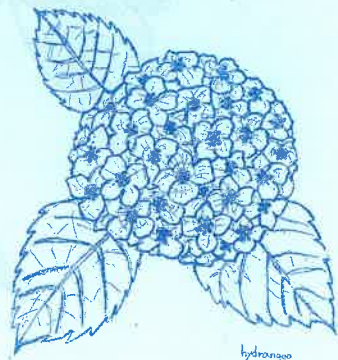
人生 100 年時代。さて、私たちは貴重な時間をどのように紡ぎましょうか。

## 『LIFE 人間が知らない生き方』

麻生羽呂 著 2016年 文響社 481P

46 億年の歴史がある地球で、生命が誕生したのは 40 億年前。その中で猿人が生まれたのは 700 万年前、そして、現在、地球上の生物は約 870 万種にのぼると言われています。

この本は、20 種類の生き物たちの知られざる生態から、人間が生き残るための知恵や勇気、術を教えてくれる本です。キリンの睡眠時間は 20 分、ナマケモノは最長 20 時間眠るなど、豆知識も満載。劇画調のイラストも楽しく、見ごたえがあります。



hydrangea

## 『スマホの5分で人生は変わる』

小山竜央 著 2016年 KADOKAWA 159コ

現代人は 1 日に平均 3 時間ほど、スマホに接しているとか。1 ヶ月にすると 90 時間、年間では 1080 時間、つまり 45 日。1 年のうち 1 ヶ月以上スマホの中で生活し、命という時間を費やしていることになる。スマホを利用しているつもりが、もはや利用されているのかもしれない。

本書では、具体的なアプリをあげながら、自己成長に導くためのスマホの有効活用法を紹介している。夢や理想のライフスタイルを思い描きながら、スマホの5分で人生を好転させてみてはいかがだろうか。



## 『生きる』

谷川俊太郎 詩・松本美枝子 写真 2008年 ナナロク社 748マ

谷川俊太郎さんの詩と 50 枚の写真が織りなす写真詩集です。

人生の限られた時間の中で、「生きるということ」を想う機会がどれだけあるでしょうか。自分を越え、世界を見つめ、他者と関わり、まさに「いま、この一瞬」を生きていることに気づかされます。

装幀にはバーコードを使わず、また、活版印刷の活字を用いた、シンプルでやさしい 1 冊です。



## 『老いの冒険 人生でもっとも自由な時間の過ごし方』

曾野綾子 著 2015年 興陽館 914.7ソノ

「適当な時」に人間は現世を去る、という賢さと義務を自覚した時、今日の生の輝きをより実感する。老年は、家族や職場との結びつきからも開放され、自分だけの時間を手にすることができる。自分で毎日をデザインし、人生の冒険ができるのが老年の醍醐味である。

本書には、著者の作品から選ばれた、人生の指針となり得る珠玉の言葉が綴られている。「私はけっこう楽しく生きていたのよ」と最後に言うために、すべての年代の方に手にしていただきたい本だ。





## YA におすすめ!



中高生のみなさんにおすすめの本を紹介します。

### 『シンデレラの時計 人びとの暮らしと時間』



角山榮 著 1996年 ポプラ社 500ツ (YA)

昔、人々は太陽とともに起きて働き、日没とともに休むという、自然に寄り添った暮らしをしていました。しかし、時計が発明されると、人々の時間に対する意識が大きく変わり、その生活も自然に任せるのではなく、時計中心の人工的なものへと変化していきました。

この本は、最初に発明された西洋の時計や、日本の習慣に合わせて独自に発達した日本の時計など、様々な時計を紹介しながら、それぞれの時代のエピソードや物語を交え、人々の時計と時間とをめぐる生き方について書かれています。

時計の発明により便利になったはずが、皮肉なことに、その時計にしばられている私たち現代人は幸せなのか、不幸なのか、読者に課題を投げかけてくれます。

◇中高生のみなさん、もし、何を読もうか迷った時には ...

### 『いま、この本』

～図書館員が選んだ214冊のヤングアダルト・ブックリスト～

2016年 杉並区立中央図書館 編集・発行 YA コーナー



このブックリストを参考にどうぞ。

### 『ききりんご紀行』

谷村志穂 著 2016年 集英社 625タ

りんごの種類と聞いて思いつくのは、フジ、つがる、王林などではないでしょうか。「りんごの品種は世界中で1万5,000種、日本国内だけでも約2,000種あります」といわれるからびっくり。

アップルパイにジャム、お茶にジュースにお酒など、いろいろなものに使われていて、どれをみても栽培から加工まで、丹精をこめ、ていねいに時間をかけているのがわかります。これから夏を越して、秋になり、りんごが食卓に並ぶ時が待ち遠しいですが、この本とともに、りんごの味やかおりを味わってみませんか?



### みどりのコーナー

地域の緑化推進を、本のチカラで強かにサポート。  
今川図書館がおすすめする緑化関連資料をご紹介します。

### 『栽培のコツがわかる ベランダガーデニング』

2018年 NHK出版 編 627工

「ベランダ」という言葉を知っていますか。ベランダで、花や野菜を育てる人をいいます。ガーデニングは、庭がなくてもベランダで楽しめるのです。

本書では、植物の基本やベランダならではの栽培のコツを写真で解説、4人の先輩ベランダのグリーンライフを紹介しています。

緑豊かなこの季節、「ベランダを見れば、お気に入りの植物がある」そんな潤いのある暮らしを始めるのにぴったりですね。



## 新着本コーナー

最近、今川図書館に入った本から、おすすめの本を紹介します。

### 『食べるとはどういうことか 世界の見方が変わる三つの質問』

藤原辰史 著 2019年 農山漁村文化協会 383.8フ

「今までで一番おいしかったものは」「『食べる』とはどこまでが『食べる』なのか」「『食べること』はこれからどうなっていくのか」このシンプルな3つの問いを通して、身近にありながら実はよくわからない食の本質に、12歳～18歳の中高生8人と気鋭の歴史学者フジハラ先生が迫ります。

人間と動物の『食べる』は同じか。点滴で栄養を『とる』のと違うのか。ライブ感たっぷりの熱い記録は、十代が身体で感じた原始的な知的興奮の始まりを伝え、読者の心に「かんがえるタネ」をたっぷりまいてくれます。若い世代からすべての大人まで、刺激的な読書体験をぜひ。



### ☆☆「七夕飾りをつくろう！」☆☆

＜七夕おはなし会&工作会＞

ゆうゆう今川館の方と一緒に、おりがみでかわいい鳥を折ります。大きな笹を短冊と七夕飾りで飾りましょう。はじめに七夕のお話を読みます。

日時：6月29日（土）午後3時～4時

場所：2階 多目的室

対象・定員 どなたでも（先着30名）

未就学のお子様は保護者と一緒にお越しください。

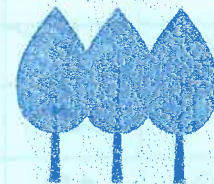


## 展示「深緑にかこまれて」<sup>しんりよく</sup>

潤いのある季節。やわらかい土の水分を、幹から枝先まで巡らせ、初夏の光を浴びた木々の緑は、少しずつ深みを増します。ガーデニングやハイキングに森林浴。深緑にかこまれて、アクティブに過ごしたいですね。

日時：6月4日（火）～

場所：1階 入口横 みどりのコーナー



♪今川図書館 駐輪場の「アンネのバラ」が見頃です♪



## 展示「ママ、ファイト！～ママを応援する絵本たち～」

絵本は子どもだけのものと思いませんか。子育ての味方になったり、ママの心にそっと寄りそってくれたりする、ママを応援する絵本を紹介します。どうぞお手に取ってご覧ください。

日時：6月4日（火）～30日（日）

場所：2階 児童展示コーナー





# 6月今川図書館カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	<del>3</del>	4	5	6	7	8
	休館日			おはなし会		
9	10	11	12	13	14	15
	おはなし会	あかちゃん おはなし会		おはなし会		おはなし会 & 工作会
16	17	18	19	<del>20</del>	21	22
	おはなし会			休館日		
23	24	25	26	27	28	29
	おはなし会			おはなし会	あかちゃん おはなし会	七夕工作会
30						
<b>開館時間</b> 月～土 9時～21時 ■ の日（日曜・祝日）は9時～17時 <b>休館日</b> 第1月曜日・第3木曜日						

おはなし会については、児童向け図書館だよりをご覧ください。

杉並区立今川図書館

杉並区今川4-12-10 TEL 03-3394-0431